

平成29年2月7日

平成28年度山城ブロック研修会について
(アンケート内での質問へのご回答)

過日は平成28年度山城ブロック研修会にご参加いただき誠にありがとうございました。研修会で実施しましたアンケートに講師へのご質問をいただいておりますが、無記名での回収であったことから直接お返事ができませんでした。山城ブロック委員会で協議した結果、当会ホームページにてご回答することとなりました。

ご回答が大変遅くなり誠に申し訳ございませんでした。今後、アンケートの質問欄には所属・氏名と連絡先を記載する項目を設けたいと考えております。

【質問】

Q. 地域ケア会議での活用方法の実務をどのように利用するか教えてほしい。

A. 「地域ケア会議での活用」は手引きに書いてあることです。

例えば、地域ケア会議で事例提供する際の「資料」として、使用することを想定しているということです。これも強制ではありません。私個人の意見としては、まだ事例提供したことはありませんが、講義資料でまとめましたように、作成時点でわかりやすい表現をするなど配慮すれば、十分使用できると思います。

Q. ケアプラン変更時ごとに課題整理総括表の作成を行なう必要があるのか教えてください。

A. 現時点で課題整理総括表は「義務」ではありません。平成28年度の研修課程においては「提出物としては必須（義務）」であることしか、はっきりしていません。

回答者／講師

公益社団法人京都府介護支援専門員会
常任理事 川添 チエミ

参加費の領収書につきまして(お詫び)

当日の参加費の領収書につきまして、領収印が無く、大変ご迷惑をおかけいたしましたことをお詫び申し上げます。今後は当会発行の領収書を使用していきたいと考えております。至らぬ点ばかりで恐縮ですが、山城ブロックの地域の発展と会員様の活動に寄与できるよう努めて参りたいと思いますので、今後ともご理解ご協力の程、宜しく願い申し上げます。

公益社団法人京都府介護支援専門員会
山城・相楽ブロック理事 村上 晶之